

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	サハラ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.540	△RG	0.045	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

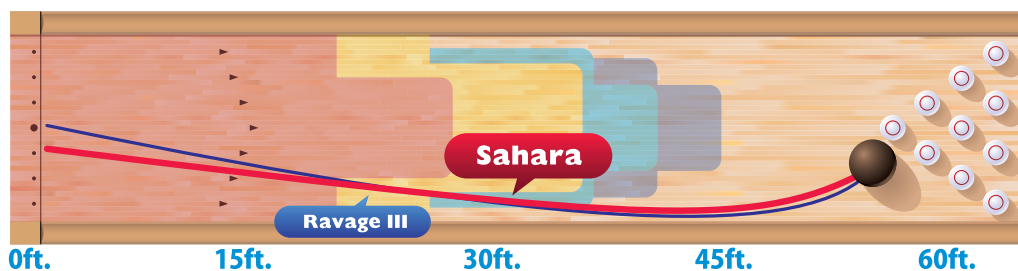
比較対象ボール：ラベージ III

フレアーの幅 インチ

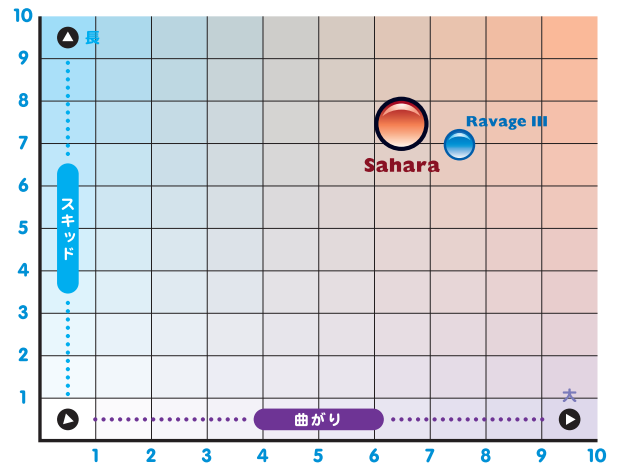
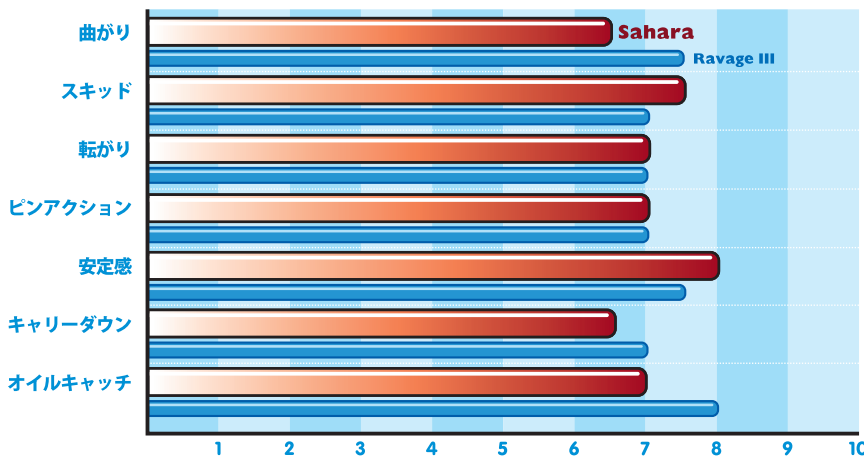
PAPからピンとの距離 **5 1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

投球した感じはカバーストックに刻んである FOR DRIER LANES というドライレーン用のスペックに感じられるが、思ったほど曲がり感がある。Mild Pearl Reactive カバーストックの特性が、ラベージコアとの組み合わせで現行で発売されたラベージシリーズ中、最もマイルドな運動特性をみせるボールと言えるでしょう。

しかしドライ用のボールによくみられるオイルに弾かれるスベリ感はなく、しっかりとした転がり感とマイルドなスキッド感は走るというイメージではなく、スキッド中にモーションポテンシャルが常に働いているように感じられる。やはりラベージコアの運動特性の強さを感じられるボールです。

バックエンドの反応が多少マイルドに感じるため投球幅を広く取らないラインを選択し、ボールを押し込むことも可能ではありますが、このカバーストックとコア形状の運動特性から判断するにミディアムコンディションを中心に使用していただく方が多いと思われます。

ラベージシリーズを気に入って使用して頂いている方も多いと思いますが、コンディションが変化し、ミッドエリアのオイルが薄くなり十分なスキッドを得られずバックエンド手前途中で折れてしまい、ポケットを厚めにはずれてしまう現象を感じていることと思います。そんなときにこの SAHARA で投球してみてください。ラベージシリーズと同じコア形状でカバーストックの差でアジャストすることができれば、曲がりのイメージを変えずにレーンアジャスティングできることでしょう。

特記事項

先での動きがマイルドに感じられる分、起き上がりのイメージからの軌道読みやすく、安定感を感じます。ミディアムコンディションを中心に現在ラベージシリーズをお持ちの方に是非オススメいたします。